

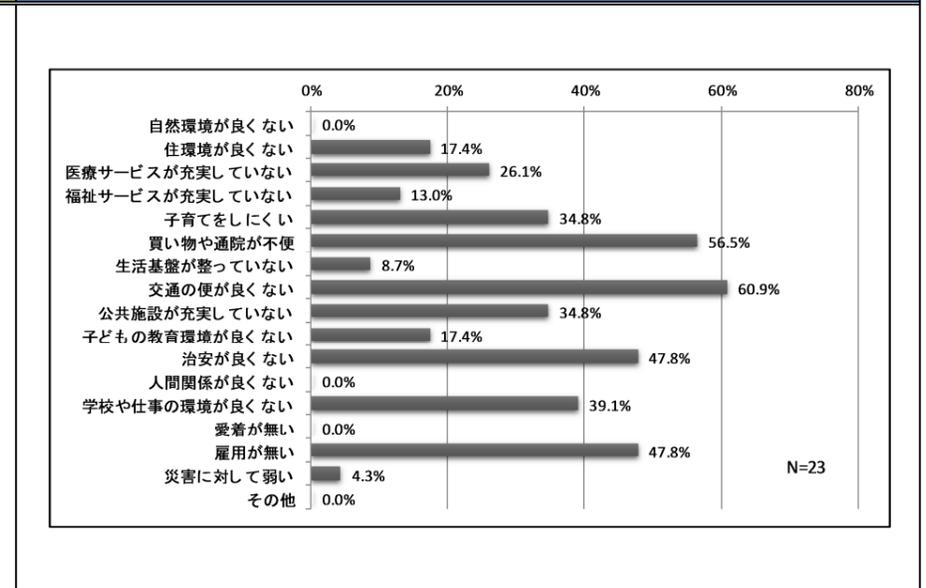
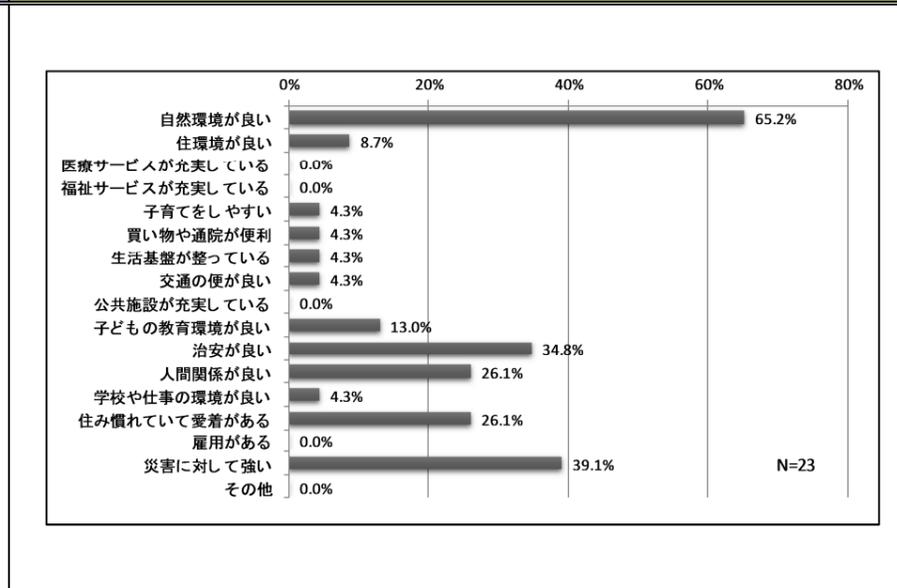
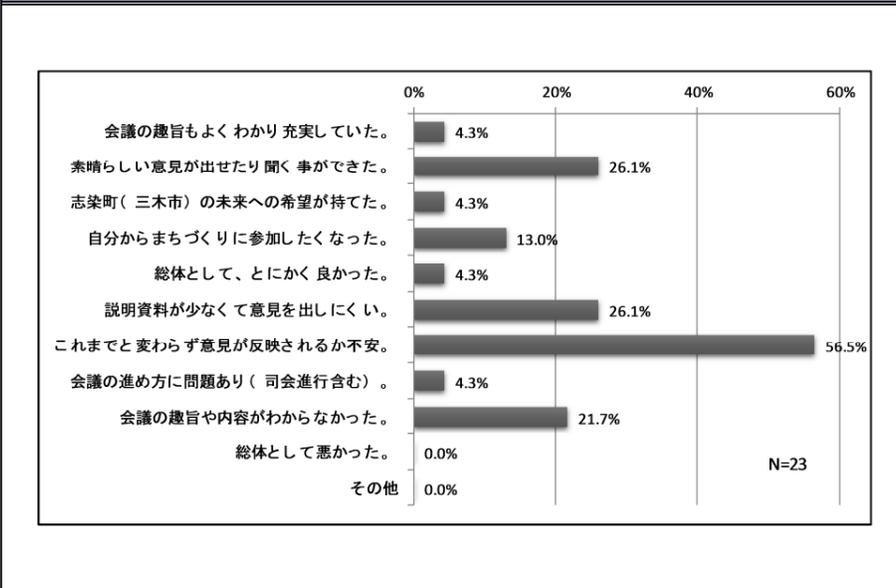
■ 三木みらい会議（志染地区）アンケート結果の概要（主な意見）

- 1 開催日時：平成31年1月28日（月）19時～20時30分
- 2 開催場所：志染町公民館
- 3 参加人数：30人（男性 16人、女性 14人）
※市3人、コンサル2人参加

年齢	20代	30代	40代	50代	60代	70代
人数	1人	11人	10人	3人	3人	2人

※志染地区では、より細かい意見収集をするために、公民館のまちづくり担当者がアンケート設問の一部を変更しています。

① 会議について（複数回答）	② 地域の良さ（複数回答）	③ 地域の課題（複数回答）
----------------	---------------	---------------



④ 地域がどのようなまちになれば良いか

- 人口が増えてほしい。
- もっと活性化した、ある程度にぎやかなまち
- 若い世代（特に子ども）が少ないので若い人が住みやすいまち
- 地域で子育てできるまち
- 子どもたちが帰ってきて将来的に子育てしやすいまち
- 自然豊かなできれいなまち
- 子どもたちが外で思い切り遊んでいるまち
- 雇用が充実したまち
- 教育環境が良く、親が定住できる高齢の親も一緒に住めるまち

⑤ ④のようなまちになるために、地域で取り組むことが考えられるまちづくり活動

- 雇用の充実。農業を職にできるよう、活性化。
- 山の所有者に理解してもらい、山に入ってもよいようにしてもらう。
- 良くなるためには話し合いも必要であるが、役が当たっている人ばかりの参加であったりするので、各地区中での話し合い、問題点の抽出が必要ではないかと思う。
- 三木の良いところを子どもに教える。
- 学校などの行事の時、大人が三木の魅力を伝える。
- 子どもに三木で何ができるかを考えさせる機会をつくる。

⑥ 三木市に望むまちづくり

- 都市近郊なので、ベッドタウンとなるようなまち。
- 若者が活躍できるまちにする。
- 小中学校の統廃合がいつまでにあるのか明確にしてほしい。はっきりしないことに落胆します。
- とにかく説明が不十分。見通しが持てない施策が多い。
- 今日の意見や案をしっかりと反映したまちづくりをしていただきたいです。聞くだけ聞いて…というのは意味が無いと思います。
- 一本筋の通ったまちづくり。
- お金が無い、では取組ができないと思う。
- 駅周辺の充実
- 働きたいと思えるような仕事場（会社）が三木にあると良い。
- 年をとっても住みやすいまちになったら良いと思っています。
- 子育て支援をするのは良いが、晩婚者への（40歳前後）支援が無い。また、子どもがいない家庭もあるので、そのような家庭への支援が無いのもおかしい。
- 人が集まるような環境ではなくなってきている。田舎の穏やかなところも良いが、それだけでは人が減るだけで何も無い。三木市も人口増を目標にしているが、方向性が見えてこない。
- コミュニティも大事だが、できる人、できない人が居る中で、市からの押し付けの部分が多く感じる。消防団も住宅地に行けば無い。

⑦ その他

- 地区の区切りの見直しが必要。少人数すぎる。
- 情報公園都市に学校等が建つと言っていたのに、違ったのが残念です。
- 子ども（小学生）が2人います。学校へは神姫バスで通っていて、2人合わせると年6万円弱かかります。無料にさせていただくか、みっきいバスを利用させてもらえたらと思います。
- 神戸、西神への交通を充実させてほしい。
- 意見のとりまとめや発表が、今後どのようにつながるか不明。もう少し三木市に対して言わせてもらえる場であってほしかった。
- 三木は車が無いと不便です。バスもどんどん本数が減っていくようなので、交通弱者の移動手段として江南市（愛知県）のコミュニティタクシー「いこまいCAR」のようなサービスがあると良いと思いました。（国土交通省総合政策局交通計画課地域公共交通の活性化・再生への事例集、欄に詳細が載っています）